

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

☎(2)一1111

◆発行日 毎月1日・15日

◆印刷所 株式会社秋北新聞社

〈町民憲章〉

緑を育て 環境をよくし

美しい町をつくります

たかのす

No.299・49・11・15



文化祭

第6回文化祭は、11月1日から3日間、新築なった圏民会館を主会場に、盛大に行なわれました。

文化祭では、芸能、芸術の発表や作品展示、それに学習演示会など、日ごろの練習の成果を格調高く披露していました。(写真は、書道展で)

鷹小体育館が完成

百周年記念式典も盛大に挙行

▽……五月二十一日から着工していた鷹巣小学校体育館が完成、十月二十四……△
▽……日体育館の落成式典と同校の創立百周年記念式典が行なわれました。……△



▲新築なった体育館で喜びの式典

新築なった体育館は鉄骨平家建、面積は八百七十四・八平方メートル(二百六十四・九二坪)と昇降口百十七・九平方メートル(三十五・六七坪)合計九百九十二・七平方メートル(二百九十九坪)工事費は、主体工程七千四百八万円、電気設備など付帯費に一千五百二十一万八千円、合計八千六百六十九万八千円。

体育館の内部は、バレーコートが二面とれる床に、ステージとその両端に控室が二室、昇降口棟には体育用具室、水飲み場、それに社会体育や催した体育館です。

しなどに使用される場合には校舎に入らなくてもよいように水洗の男女便所も完備された体育館です。

百周年事業で

記念誌やタイムカプセル

鷹巣小学校「創立百周年記念式典」には、児童、教職員、卒業生、関係者などが列席、盛大に行なわれました。

同校は、明治七年八月二日浄蓮寺に創立され、当時の就学児童は男子だけ六十四名、明治十年仲町に校舎を新築移転、同二十年新町に移転、同三十四年には現在の役場庁舎の位置に校舎が新築され三回目の移転、昭和三十八年六月に現在の校舎が新築され移転しております。

この間、歴代校長は三十七氏、卒業生は九千九百六十八人。ことしの六年生の卒業で一万人をこえることになりました。

なお、同校PTAでは記念

事業として創立百年のあゆみと、それぞれの時代の写真や同窓生の思い出などをのせた総数二百四頁の記念誌「百年のあしあと」を発行したほか、PTAと協賛実行委員会では、二十五年後に開封する予定のタイムカプセルとそれの収納庫の建造、ブロンズの「大望の像」の建立なども行なうこととしておりますが、これも今月中には完成することになっております。

勲六等瑞宝章

中島喜代治氏



政府は、文化の日の十一月三日付けで秋の生存者叙勲を発表しましたが、本町から脇神字中金堀中島喜代治氏(64)が、消防功労で暗れの勲六等瑞宝章を受章しました。

中島氏は、昭和八年五月沢口村消防手を拝命、二十二年同副団長、三十七年鷹巣町消防団副団長兼沢口地区隊長を歴任、四十三年三月退任するまで三十五年間消防活動に貢献しました。

なおこの間、功労章、有功章、精勤章のほかに、三十九年には消防協会長の表彰を受けております。

教育功労表彰

渡辺勝蔵氏



県教育委員会では、本年度の教育功労者に綴子字田中前教育長渡辺勝蔵氏(67)を表彰しました。

渡辺氏は、教育庁北出張所、釈加内小、鷹巣中学校長を歴任、三十九年四月からことしの六月まで本町の教育長をつとめました。

この間、学校統合、生涯教育の推進など教育行政面に大きな業績を残しました。

東小学校が優良子ども銀行で表彰

昭和四十九年度優良子ども銀行の表彰式が、十月三十日県議会大会議室で行なわれましたが、東小学校子ども銀行(村上清秀代表)が、優良子ども銀行として、知事および県庁審推進委員会から表彰を受けました。

なお、受表彰は全県で五校でした。

町長日誌

16日	10月16日～10月31日	秋北新聞社創立五十周年記念式典
18日		大野台開発についての協議会Ⅱ秋田市
21日		生存者叙勲伝達式 町内校長会、教育委員協議会
22日		町内工事現場視察
24日		鷹巣小学校創立百周年並びに体育館新築落成記念式典祝賀会
25日		蒸気機関車引渡式
26日		鷹巣建設技能組合会議
27日		鷹巣町長旗争奪三都東西対抗剣道大会
28日		大館市・北秋田郡バスケットボール大会
29日		人権擁護委員辞令交付
31日		建設業協会との技術研修会
31日		躍進する鷹巣町(秋田テレビでビデオ撮り)
議 会 日 誌		
10月16日～10月31日		
21日		北秋田郡議長会
22日		道路視察調査(国道一〇五号線)
25日		県北三郡町村議会議長連絡協議会(大湯)
28日		四十八年度決算特別委員会

国民年金

時効の掛け金も

納められます

国民年金の掛け金は、納めて二年を過ぎると時効となつて納められなくなり、昨年の国民年金法の改正で、今年一月から来年十二月までの間に限り、納められなくなった過去の未納分の掛け金も納めることができるようになっていました。

ただいま工事中

申告所得税第二期分の納税は十一月は、申告所得税第二期分の納税の月です。納税額は、六月中旬（農業

税の窓

所得者については十月中旬）に第一期分といつしよに税務署からお知らせしてありますから、この金額を十一月三十日（土）までに納めてください。

なお、納税には、電話料やNHKの受信料の払い込みと同じように、預金口座から自動的に支払われる振替納税制度を利用しますと便利で手数料がかかりません。この制度を利用される場合は、大館税務署、金融機関、または納税貯蓄組合にご相談ください。

※以上、工事期限はいずれも十二月二十五日まで。
（林道開設工事）
▽工事場所 陣場岱 ▽請負額 八十五万円 ▽請負者 北秋建設 渡辺昌 ▽工事期限 十二月五日
（中央公園中の島護岸工事）
▽請負額 五十三万円 ▽請負者 芳賀喜行
▽工事期限 十二月二十日
（竜森小給食堂電気、給排水衛生工事）
▽工事場所 七日市三の渡 ▽請負額 八十四万円 ▽請負者 秋北産業社 金沢吉己 ▽工事期限 十二月五日
（農業用水路復旧工事 十六力所）
▽工事場所 大雨池 ▽請負額 二十五万九千円 ▽請負者 千葉建設 千葉勲
▽工事場所 田子ヶ沢 ▽請負額 四十万一千円 ▽請負者 小猿部建設 関竹雄
▽工事場所 三ツ谷岱 ▽請負額 四十七万二千円 ▽請負者 松橋建設 松橋政男
▽工事場所 三の渡 ▽請負額 二十八万二千円 ▽請負者 松橋建設 松橋政男
▽工事場所 赤川 ▽請負額 四十二万円 ▽請負者 堀井組 堀井三治郎
※以上、工事期限はいずれも十一月三十日まで。
▽工事場所 四渡A ▽請負額 五十八万七千円 ▽請負者 石川建設 石川徳治
▽工事場所 戸草沢 ▽請負額 五十四万一千円 ▽請負者 千葉建設 千葉勲
▽工事場所 外一通 ▽請負額 五十三万円 ▽請負者 小猿部建設 関竹雄
▽工事場所 五沢出口 ▽請負額 八十三万円
▽工事場所 二本杉家向 ▽請負額 六十六万五千円
以上、請負者は芳賀喜行
▽工事場所 上館ヶ沢 ▽請負額 九十八万三千円
▽工事場所 綴子大畑 ▽請負額 四十六万二千円
以上、請負者は朝日建設、小林正蔵
▽工事場所 時の沢 ▽請負額 七十一万四千円 ▽請負者 米代川商事 九島武松
▽工事場所 糠沢田の沢C ▽請負額 八十八万四千円
▽請負者 村上組 村上幸蔵
※以上、工事期限はいずれも十二月二十日まで。
▽工事場所 妹尾館田の沢 ▽請負額 百四十七万八千円
▽請負者 村昭組 村上昭二
▽工事場所 深間街道下 ▽請負額 百三十二万六千円
▽請負者 大川建設 大川仁吉郎
※以上、工事期限は十二月二十五日まで。
（頭首工復旧工事 三力所）
▽工事場所 奥小ヶ田 ▽請負額 六十三万七千円 ▽請負者 佐藤組 佐藤徳治郎
▽工事期限 十二月二十五日
▽工事場所 糠沢田の沢 ▽請負額 三十万二千元 ▽請負者 村上組 村上幸蔵
▽工事期限 十一月三十日
▽工事場所 羽立 ▽請負額 七十五万円 ▽請負者 松橋建設 松橋政男 ▽工事期限 十二月二十五日
（農道復旧工事 三力所）
▽工事場所 上葛黒岱 ▽請負額 七十万円 ▽請負者 長岐建設 長岐六郎 ▽工事期限 十二月十日
▽工事場所 七日市野尻 ▽請負額 百二十二万二千元
▽請負者 村昭組 村上昭二 ▽工事期限 十二月十五日
▽工事場所 七日市長根沢 ▽請負額 二百三十五万六千円 ▽請負者 長岐建設 長岐六郎 ▽工事期限 五十年三月二十日
（農道橋復旧工事 二力所）
▽工事場所 中畑村下地内橋体工 ▽請負額 三百五十五千円 ▽請負者 秋北産業社 金沢吉己
▽工事内容 床板、下部、取付道路 ▽請負額 四百二十一万円 ▽請負者 堀井組 堀井三治郎
▽工事場所 大畑地内橋体工 ▽請負額 二百七十八万円 ▽請負者 秋北産業社 金沢吉己
▽工事内容 床板、下部、取付道路 ▽請負額 二百八十五万三千円 ▽請負者 津谷組 津谷栄七
※以上、工事期限はいずれも五十年三月二十日まで

これは、時効になった過去の掛け金を納めなければ、老齢年金を受けるために必要な資格期間が不足して、老齢年金を受けられない人などのためにとられた特例の措置で、未納期間一カ月につき九百円の掛け金で納めることができます。

このような人に対しては、いつでも納められるようにすでに社会保険事務所から納付書が送られているはずですが、この機会にきちんと納めてください。

なお、来年十二月になる前に六十五歳になる人は、それまでに納めなければなりません。

納め方など、くわしいことは役場年金係へお問い合わせください。

（道路改良工事）
▽工事場所 七日市 松沢線 六百二十ヶ三の渡・黒森地内 ▽請負額 八百四十三万円 ▽請負者 大川建設 大川仁吉郎 ▽工事期限 五十年三月二十日
（宅地造成道路新設工事）
▽工事場所 綴子大堤 ▽請負額 二百九十五万円 ▽請負者 堀井組 堀井三治郎 ▽工事期限 五十年三月二十日
（公営住宅道路工事）
▽工事場所 南鷹巣 ▽請負額 二百四十万円 ▽請負者 芳賀喜行 ▽工事期限 五十年三月二十日
（土地改良溜池工事）
▽工事場所 脇神米の谷 ▽請負額 四百四十四万三千円 ▽請負者 鷹巣上建 河田重夫 ▽工事期限 五十年三月二十五日
（林分改良開発作業道開設工事 四力所）
▽工事場所 開の沢 ▽請負額 百六万円 ▽請負者 米代商事 九島武松
▽工事場所 上の沢 ▽請負額 八十七万円 ▽請負者 千葉建設 千葉勲
▽工事場所 柳又 ▽請負額 百五十七万七千円 ▽請負者 朝日建設 小林正蔵
▽工事場所 小津内沢 ▽請負額 百四十二万円 ▽請負者 長岐建設 長岐六郎

（農道橋復旧工事 二力所）
▽工事場所 中畑村下地内橋体工 ▽請負額 三百五十五千円 ▽請負者 秋北産業社 金沢吉己
▽工事内容 床板、下部、取付道路 ▽請負額 四百二十一万円 ▽請負者 堀井組 堀井三治郎
▽工事場所 大畑地内橋体工 ▽請負額 二百七十八万円 ▽請負者 秋北産業社 金沢吉己
▽工事内容 床板、下部、取付道路 ▽請負額 二百八十五万三千円 ▽請負者 津谷組 津谷栄七
※以上、工事期限はいずれも五十年三月二十日まで

▶商工婦人部学習会



▽結局は個人の心がけ
日本では昔からひとつの地域社会は、お寺の鐘の聞こえ

廣巣商工婦人学級では、十月二十八日園民会館に、秋田魁新報編集局次長兼大館支局長森可昭氏を招き、「市民的教養」と題した講演と学習会を開きました。が、森可昭氏の講演内容は次のとおりでした。

市民的教養とは

Ⅱ 森可昭氏の講演からⅡ

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部落内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。
あて先は廣巣町役場総務課広報係、お待ちしています。

ていくことによつて高まるものだと思います。

▽自分本位ではないけない

最近の日本は物質的には豊かになったが人と人との心のつながりが弱くなりました。昨年の石油ショックの時には世界のうちでいちばん混乱した国が日本でした。もちろん政治不信のせいもあります。が、それ以前の問題として、「自分さえよければ」という自分本位の考えが社会情勢を悪くしました。買ひあさりというふうな物価高を誘ったのです。

国内だけでなく、ハワイへ行つてチリ紙などを買ひ占めた旅行団があつて多くの非難を浴びました。これらのことは、つまり多くの日本人には市民的な教養が少いからなのです。

▽教養を高めるために

わたしは、大館市で女性サークルを開きました。意外に反響があつて参加者が多く、「教養を高めたい人がたくさん

いるんだな」と痛感しました。そのサークル活動の基本的なものと次項を定めています。

(願ひ)

- ①心の豊かな人になりたい
- ②地域の人に役立ちたい
- ③広く情報を手にしたい

(約束)

- ①時間を守りましょう
- ②ふだん着のままで出席しましょう

- ③人の話をよく聞きましょう
- ④自分の意見をどんどん出しましょう
- ⑤人に思いやりのある心を示しましょう

九月の会合には、秋北ホテルでコーヒを飲みながら私の中国旅行の話をおり混せて座談をした。十月には洋食の食べ方をやってみた。

この次には、経済の話語り合う予定です。

右のことを通じて、女性もホテルなどの施設を自分の茶の間のつもりで上手に使うことができるようになればいいと思うのです。

また、他人の話を聞き、自分の意見も出して情報や体験を豊富にしてみたいと思います。

市民的教養を高めるためには、▼情報を多く集めること▼ゆたかな心の持ち主になること。これがだいじです。それによつて近隣の人達との垣

合いが活発はもなつていくと思います。

▽女性時代と言うけれど

作家の津村節子さんが「男らしい男がいなくなった」と嘆いていました。それは服装のことばかりではなく、心の問題として言ったのです。男性がわが子の教育を放棄し、すべて母親任せにする。母親は、つい自分好みの育て方を

するようになつたわけです。▽行儀よくおとなしい子にしたい▽勉強をする成績のよい子にしたい▽よい大学にいれたい。

これでは、いわゆる教育ママになつてしまします。もつと外に目を開いてその地域で母親としての正しい役割を持つべきだと思います。

先年、アメリカに行つて来たが、あちらの女性は男性と対等に話ができます。美術館でもホテルのロビーにでも自由に出かけて見聞を広げます。

日本ではどうですか。自分の子だけの狭い教育には熱を上げるけれども、来客がある主婦は台所あたりで遠慮勝ちにしています。

男性といつしよに話せるだけの力がないためでもありません。また、お客を接待するのは、料理を出すだけでなく、話題も提供しておてなしをする方がよいということに慣れていないからではないでしょうか。

日本も女性の時代になったが、自分本位の狭い殻から抜け出して「何がだいじか」をもつと考える直さなければならぬと思います。

テレビで社会保険制度を放映!!

社会保険庁では、毎週土曜日午前十一時十五分から十一時三十分までの十五分間、AKT「秋田テレビ」から、社会保険制度全般について「きょうの健康、あすの年金」というタイトルで、カラー番組を放送しています。

これは、最近、社会保険制度に寄せる国民の関心が日を追つて高まってる折から、国としても積極的に広報に努め、国民の福祉の向上を図ろうというものです。

放送日および放送テーマは次のとおりですから、ぜひご覧ください。

11月23日「厚生年金のしくみ」
30日「社会保険の相談は気軽に社会保険相談員に」
12月7日「積立金はどのように運営されていますか」
14日「国民年金の第一線に働く人々」
21日「社会保険労務士制度をご存知ですか」
28日「年金相談コーナーが開設されました」

一〇五号線開通

田沢湖まで二時間

本町から森吉、阿仁、西木、

れます。

角館、大曲を経て本庄に至る国道一〇五号線、延長百七十八。の内、未開通部分であった阿仁町比立内と仙北郡西木村戸沢部落間の郡境十三。が去る十月四日開通しました。未開通部分の比立内、戸沢間は、地図上では開通道路となっているため、多くのドライバーが奥地まで足を運び、ターミネーション、幻の国道として不平を買っていたもので

途中、比立内から郡境をこえ戸沢部落手前までの未舗装箇所は、幅員も広く五十年

比立内と戸沢間の郡境が開通したことにより、本町から田沢湖までわずか二時間で到着するとあって、仙北との経済交流のほかに観光道路としても脚光を浴びるものと思わ

このほど紅葉を楽しもうと開通したばかりの一〇五号線を通り、田沢湖から鑑煙ダム、玉川、八幡平、リンゴの収穫さかりの鹿角を回る一周コースで訪ねてみましたので、参考になればと記してみました。鷹巣を出発、制限速度内でゆっくり二時間で田沢湖に到着。

田沢湖では、若者や家族づれが湖畔をまわる一周コースを、貸自転車で楽しんでいたが、健康そのもの。田沢湖から鑑煙ダムを通り、

玉川温泉まではほんの一部、未舗装と狭い所もあったが、紅葉樹林を縫う山岳ドライブはなんともいぬ豪華さだった。(田沢湖、玉川間の所要時間一時間)

以下、八幡平についてはご承知のとおりですが、玉川で見事な大噴湯をみ、八幡平頂上から紅葉の山々を遠望。秋の日は釣瓶(つるべ)落としと

はいいながら、田沢湖、八幡平一周コースを一日でゆっくり回ることができた。(一周、車での所要時間、六時間)車の混雑などにより、ある程度時間かわつてくると思うが、途中、道路の改良や付け替え工事なども行なわれており、また、予定されております東北縦貫道や秋田、十和田IC短絡道路の開通により、まだまだ手軽に訪ねることのできるコースになるようだ。

七音会でリサイタル

クラシックの芽 育つ

七音会音楽教室(住吉町)主催の「ジョイントリサイタル」が、さる十月二十六日午後六時半から市民会館で開かれましたが、聴衆はおよそ四百人ちかく集まり、クラシッ

ク音楽会としては大成功といえるようです。

出演者は、東京音楽大学研究科の成田美智子さん(米代町)がピアノ独奏。

七音会音楽教室の先生をして北島いずみさんがソプラノ独唱。

成田陸子さん(大町)がピアノ独奏。

鷹巣高校教諭川口洋一郎さんがバリトン独唱。

宮城フィルハーモニー所属北島智仁さんがバイオリン独奏。

いずれも、本町出身の新進音楽家ばかりです。

ジョイント……というのは連合とか接続の意味。五人が連携して音楽会を開いたわけ

です。

ラベル、プロコイェフ、ムソルグスキー、モーツァルト……当地方ではあまり演奏されなかったが、聴衆は、熱心に聴き大きな拍手をおくりました。

さる八月十五日「藤原歌劇団」研究生、山田恵子さん(田中)のリサイタルに続き本格的なクラシックコンサートでしたが、本町にもクラシック音楽の芽がたくましく育つてきているといえるようです。

「青年の翼」に

本町から十名参加

秋田県商工青年部の「青年の翼」に参加する、本町の商工青年部員十名が、それぞれの研修テーマと出発のあいさつをかね、十月三十一日出川町長を訪問しました。

「青年の翼」一行は、十一月十二日羽田を出発、サンフランシスコ、ロスアンゼルス、ホノルルで流通機構や関係業界、市場などを視察、現地在

住の秋田県人や日本商工との交流をし、十八日、羽田着で帰ることになっております。

なお、本町から「青年の翼」に参加する十名は次のとおりです。

高坂祐司・成田聡武・佐藤光雅・檜森正・松野秀俊・秋田六〇一一四一へ。

▲青年の翼に参加するみなさん



寺田昌弘・佐藤周治・泉雄次郎・高橋健二・五十嵐徹

行政書士試験

昭和四十九年度行政書士試験が、十二月六日県正庁で行なわれ

受験願書の受付は、秋田市山王四丁目一番一、秋田県総務部地方課へ十一月二十五日まで必着のこと。

受験に必要な書類は、受験願書のほか、受験資格を有することを証明する書類(高等学校卒業証明書、官公庁の長が発行する行政事務従事証明書等)、写真、履歴書、戸籍

謄本または抄本、身分証明書。なお、願書の請求やおたす

ねは、総務部地方課(電話



▲邦雅祭で、美しい音色をきかせてくれた箏曲。



▲丹精こめた心作(盆栽展)



▲荘厳に、お点前を一服。

◀にぎわいをみせた生花展

納税も家計に入れよいくらし

＝今月は保険税の第3期＝

「脳卒中予防に」 「循環器検診を」

町では、毎年脳卒中予防のため循環器検診を実施しておりますが、今年は下記日程により検診を行ないます。血圧が不安定な方など、この機会にぜひ受診するようにしてください。

検診時間は、午後1時から午後3時まで、検診料は1人500円となっております。ただし、生活保護を受けている方は無料です。

検診月日	曜日	検診会場	検診者対象地区
11月18日	月	前山部落会館	前山・今泉
19日	火	坊沢公民館	相善町・大町・街道町・新屋敷
20日	水	//	深閑・羽立・上町・黒沢
21日	木	緑ヶ丘会館	緑ヶ丘・蟹沢
22日	金	綴子公民館	上町・下町・小田・田子ヶ沢・松原・岩谷・二本杉・大畑・向黒沢・鶴沢・昭和・大堤
25日	月	摩当旧支所	摩当・田沢・大沢・李岱
26日	火	太田児童館	太田・掛泥・高野尻
27日	水	七日市公民館	七日市本郷・根木屋敷・妹尾館・中畑・大畑・岩崎・横瀬・品類・深沢・小森・中屋敷・湯の岱・坊山・四渡
28日	木	竜森保育園	葛黒・与助岱・三の渡・黒森・松沢・明利又・上舟木・吉ヶ沢
29日	金	園民会館保健室 (鷹巣公民館)	脳神・藤株・堂ヶ岱・高森岱・川口・湯車・小田・舟場・小摩当・東横町・西横町・仲町
12月2日	月	//	大町・学校通・旭町・新旭町
3日	火	//	西仲通・三吉町・桜木町・元新町・柴町・西旭町
4日	水	//	花園町・末広町・米代町
5日	木	//	東住吉町・西住吉町・北新町・駅前・材木町
6日	金	//	太平町・福住町・新松葉町
9日	月	//	松葉町・東仲通・伊勢町・東旭町
10日	火	//	舟見町・南鷹巣・あけぼの町

おくやみ申しあげます

伊藤 洋一 (66) あけぼの
津谷 ヨシ (77) 羽立
細田 チエ (73) 大堤
桜庭 礼蔵 (57) 蟹沢
藤島 ヨシエ (57) 掛泥
村上重五郎 (85) 掛泥
小塚左武郎 (80) 堂ヶ岱
佐藤 ヤス (75) 坊山
九島 ヨシ (65) 田中
永井 サン (87) 羽立

斎藤 俊也 (篤美長男) 掛泥
斎藤 純也 (篤美二男) 掛泥
木村 真樹 (保生二女) 坊山
二人の前途を祝福いたします

川口 洋一郎 舟見町
伊藤 友子 市川市
佐々木 孝憲 新旭町
金沢 尚子 松葉町
大川 彰 黒沢
成田 笑子 大館市
本谷 良則 能代市
田村 泰子 太田
九島 静夫 岩脇
九島 栄子 岩脇
伊藤 耕作 合川町
成田 千鶴子 今泉
貝塚 孝雄 桜木町
畠山 君子 東仲通
柏木 清左衛門 新田中
庄司 きぬ 森吉町
藤原 利一郎 下舟木
斎藤 静子 青森県
佐藤 義光 松葉町
佐々木 光子 藤里町

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの
通知です。
かならず目をとおして
ください。

赤ちゃんの検診 と健康相談

十一月二十一日の乳児健康相談は、四十八年十月生まれと四十九年一月生まれとなっております。
受付時間は午後一時から午後二時まで、相談場所は鷹巣保健所。

予防接種

生後三カ月から十八カ月まで

出稼ぎ希望の みなさんへ!!

いよいよ出稼ぎの時期となりましたが、今年は国の総需

での乳幼児を対象にして、小児マヒ生ワクチンの予防接種を行ないます。
接種日は、鷹巣地区以外の方は二十七日。鷹巣地区の方は二十八日。
時間は、午後一時三十分から午後三時まで、園民会館で行ないます。

要抑制策上により、就労条件が大きく変化してきています。特に女子、高令者の就労先が極めて狭くなりつつあり、今冬期はかなりの人が就労できないのではないかと考えられますので、職業安定所または出稼ぎ相談所(役場商工観光課)とよく相談のうえ、早めに就労先を決定してください。
なお、商工観光課では、県出稼ぎ互助会への加入促進をはかるため、十一月の毎週土曜日正午から午後三時まで、日曜日午前九時から午後三時

五十年年度就学 児童の健康診断

来年四月、町内の各小学校に入学する児童を対象に、就学児童健康診断を行ないます。健康診断には、なるべくお子さんの健康状態をよくおわかりの方が同伴するようにしてください。
なお、来年四月、入学する児童は男百九十一名、女百八十名、合計三百七十一名で、ことしの入学児童より三十名多くなっております。
日程は、次のとおりです。
(一)内は、入学児童数
▽11月19日 東小学校(48)
▽21日 中央小学校(59)

慶弔だより

10月16日〜10月31日

誕生おめでとうございませう

▽22日 西小学校(29)
▽25日 鷹巣小学校(147)
▽26日 綴子小学校(50)
▽28日 南小学校(30)
なお、竜森小学校は十四日終了しております。同校の入学児童は八名です。
健康診断の時間は、鷹巣小学校は午後零時三十分から、ほかは、午後一時から行ないます。